



日本の工場を移転 ボッシュのパッケージング・テクノロジー事業部の新拠点 製薬向異物検査技術のグローバル コンピテンス センター

2014 年 4 月 4 日

PI 8524 PA DH

- ▶ 東京近郊に位置するむさし工場:敷地面積は 3,240 m²
- ▶ 開発と組立てのためのスペースを拡大
- ▶ 160 万ユーロの資金を投入

ヴァイブリンゲン/東京 – 製造プロセスと包装技術に関するトータルソリューションの分野で世界をリードするボッシュのパッケージング・テクノロジー事業部は、東京から約 70 km 北に位置する、むさし工場内にその拠点を移すことになりました。移転は 3 月末に行われ、現在はここで 100 人以上の従業員が広さ 3,240 m²(ボッシュ・パッケージング・テクノロジー事業部が専有する面積)の同拠点で製薬産業向けの検査技術の開発・製造に取り組んでいます。この新拠点には、合計約 160 万ユーロ(約 2 億円)の資金が投入されています。本庄工場よりも広いむさし工場に移転したことで、ボッシュのパッケージング・テクノロジー事業部が開発や機械の組立てに利用できるスペースが大幅に拡大しました。今回のむさし工場への投資には、医薬品検査技術の主要市場としての日本に対するボッシュの思いが強く反映されています。ボッシュの取締役会役員としてアジア太平洋地域を担当するペーター・ティロラーはこう述べます。「日本のボッシュ・グローバル コンピテンス センターの拡張は、ボッシュが革新力を強化していくための重要な布石となります。またこれを通じて、便利なだけでなく、魅力にもあふれた製品をこれからもお客さまに提供していく所存です」

ボッシュのパッケージング・テクノロジー事業部の検査技術

製薬業界では、製品の安全性と品質、またそれに応じて検査ソリューションに対するニーズも次第に高まってきています。医薬品インスペクションテクノロジー事業部(ITP)事業部長兼ボッシュ パッケージング テクノロジー株式会社代表取締役社長のヨアヒム・バチェフスキはこう述べます。「私たちは日本で数十年にわたり蓄積してきた経験をベースに、まさに『Invented for life』を体現する技術を世界のお客さまに提供していきたいと考えています」

エーザイマシナリー株式会社との経営統合後、2012 年に設置されたインスペクションテクノロジー事業部は、医薬品内の異物を識別するために設計された手動式、半自動

式、全自動式の検査機に加えて、容器の外観検査機や錠剤の割れや欠けを検査する機械を取り扱っています。

4つの拠点を擁する日本のパッケージング・テクノロジー事業部

むさし工場は、ボッシュのパッケージング・テクノロジー事業部が日本に擁する4拠点のうちの1つです。東京の東に位置する船橋工場では、食品および製薬産業向けの製造装置、包装機、ロボットの開発・組立てを行っているほか、東京と大阪にそれぞれボッシュの営業所が置かれています。

Press photo: 1-PA-20024, 1-PA-20085, 1-PA-20086

報道関係対応窓口(日本):

田中 順子

電話: +81(3)5485-3393

お問い合わせ先(ドイツ):

Dirk Haushalter

電話: +49 711 811-58503

ドイツ/シュトゥットガルト近郊のヴァイブリンゲンに本拠地を置き、5,600人の従業員を擁するボッシュ・パッケージング・テクノロジー事業部は、包装プロセスおよび包装技術の分野で世界をリードするサプライヤーの1つです。世界15カ国以上の30カ所を超える拠点で、高い技能を有する従業員たちが製薬、食品、製薬産業向けのトータルソリューションの開発・製造を手がけています。これらのソリューションには包括的なアフターサービスも含まれ、グローバルなサービス・販売ネットワークを通じて、お客様に現地で幅広く対応しています。

詳細情報はwww.boschpackaging.comをご参照ください。

日本のボッシュはボッシュ(株)、ボッシュ・レックスロス(株)、ボッシュ パッケージングテクノロジー(株)とその他の関係会社で構成されています。ボッシュ(株)は自動車用パーツの開発、製造、販売やサービスの業務を展開しているほか、自動車用補修パーツや電動工具も取り扱っています。ボッシュ・レックスロスは油圧機器事業、FAモジュールコンポーネントやその他のシステムの開発と生産を行い、日本の産業機器技術に貢献しています。ボッシュ パッケージング テクノロジーは包装機械メーカーです。2012年の日本のボッシュ・グループの売上は約3,130億円で、従業員数は約7,500人です。

詳細情報はwww.bosch.co.jpをご参照ください。

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディング・カンパニーです。暫定決算では、2013年度の従業員数は約281,000人、売上高は464億ユーロを計上しています(注:連結決算に関する法的規則の変更により、2013年のデータは限定的な範囲でしか2012年のデータと比較することはできません)。自動車機器テクノロジー、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・建築関連テクノロジーの4事業セクター体制に移行しました。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH と360社を超える子会社、世界約50カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売、サービス代理店のネットワークを加えると、世界約150カ国で事業展開しています。この開発、製造、販売、サービスのグローバル・ネットワークが、ボッシュのさらなる成長の基盤となっています。ボッシュは2013年に世界中で約5,000件の特許を出願しています。ボッシュ・グループの製品とサービスは、革新的で有益なソリューションを提供することを通じて、人々を魅了し、人々の生活の質(Quality of Life)を向上させることを目的としています。この方針に基づき、ボッシュは全世界において人と社会に役立つ革新のテクノロジーを提供し続けていきます。そしてそれこそが「Invented for life」なのです。

さらに詳しい情報は www.bosch.com ボッシュ・グローバル・ウェブサイト(英文)www.bosch-press.com ボッシュ・メディア・サービス(英文)、ツイッター<http://twitter.com/BoschPresse> を参照してください。